

登録団体概要書

(2025 年 2 月作成)

(ふりがな) 団 体 名		とくていひえいりだんたい たのしくきものをきるすいしんいんかい 特定非営利活動法人楽しく着物を着る推進委員会			
代表者職・氏名		理事長 奥山 功			
主たる事務所の 所 在 地		〒760-0079 高松市松縄町 1067 番地 19			
連 絡 先 等		電 話	087-861-7632	F A X	087-861-7649
		e - mail			
		ホームページ			
法人設立年月		2021 年 8 月		正会員数	10 人
活 動 目 的 (定款に記載された目的)		香川県下の小学生・中学生・高校生を中心に県民全てに対して、 和装教育・和装文化の発展に関する事業を行い、和装文化の継承に 寄与すること			
主たる活動分野		小学校・中学校・高校への和装教育授業の補助 和装文化の発展活動			
活 動 状 況	主 な 活 動	香川県下中学校にて「浴衣着方教室」の開催			
	活 動 地 域	香川県内			
	活 動 頻 度	浴衣着方教室開催依頼を受けた時			
	過 去 の 事 業 実 績	県下、小・中学校での「浴衣着方教室」実施 県下、小・中学校の家庭科教職員への「浴衣着方教室」実施 きものパレードと題し、100名の和装の方々と、高松市商店街を パレード実施（2013年には香川県観光交流局観光振興課とコラボ にて栗林公園にてパレードや琴平で行われた「うどん県キックオフ イベント」にも着物姿で参加）2024年より高松市の後援をいただき 高松市吹奏楽団の演奏と共に実施			
今後の活動方針		小・中学校・各地域にての「浴衣着方教室」の開催 和装姿にてのきものパレードなど			
県民へのP R		和装は特別な晴れ着ではなく、日本人の文化であり私達に 身近なものです。和服をもっと気軽に親しみを感じてもらえる活動 をしていきたいです。			

(注1) 団体登録された場合、この概要書は、寄附を検討する県民への資料として、公開されます。

(注2) 枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

活動状況報告書

(2025年 2月作成)

団体名 特定非営利活動法人 楽しく着物を着る推進委員会

登録要件	登録要件に関する団体の活動状況等
広く県民を対象とするNPO活動を行っていること	- 希望のあった県下の中学校に対し、和装教育授業の補助として「浴衣着方教室」の実施 (地元TV・新聞などローカルニュースにて報道) 11月15日の「きものの日」、3月3日「きもので祝う女性の日・きものウィーク」に近い週末に男女お子様などが高松市商店街を和服姿でパレードし和装の身近さ親しみやすさを知ってもらう。 (地元TV・新聞などローカルニュースにて報道)
より公益性の高いNPO活動を行っていること	- 中学校の和装教育授業を通じ、実際に浴衣や帯に触れる・自分で浴衣を着る事で、より和装文化を身近に感じてもらえる。 - 香川県などのイベントにも協力し、より多くの県民の皆様には和装姿を目にさせていただく事で「きもの文化」の継承に努める。(うどん県キックオフイベントなど)
活発なNPO活動を継続的に行い、当該活動に発展性及び模範性があること	2006年にNPO法人和装教育国民推進会議として全国に支部を置き中学校の義務教育の中に和装教育を取り入れる活動目的で設立。目的達成の為2021年本部が解散(今後は支部単位で活動の有無は自由)の為、香川県支部はこれまでの活動を継続し、また「きもの文化」を継承する事を新たな目標に新たに設立致しました。 2007年より毎年、県下中学校にて「浴衣着方教室」実施を継続しています。 2007年より毎年、高松市商店街にて「きものパレード」を実施し100名以上の男女、大人からお子様までの様々な方が参加しています。(2021・2022年はコロナ禍の為中止) - 日本の伝統衣装である「きもの文化」をユネスコの無形文化遺産登録を目指す

(注1)この報告書は、団体の活動内容が登録要件を満たしているかを審査するための資料として用い、また、団体登録された場合、寄附を検討する県民への資料として、公開されます。

(注2)枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

(注3)活動の状況等が分かる資料等があれば添付ください。